

センター通信

2025年7月号(508号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「子どもふれあいハイキング」in 沖島(近江八幡市)



5月31日(土)に守山市内の小学生28名が「春季子どもふれあいハイキング」に参加しました。日本の湖に浮かぶ島で唯一人が住んでいる琵琶湖の「沖島」に行ってきました。身近な琵琶湖ながら「沖島」に渡った経験のある人は少ないようで、「船で島に渡る」という貴重な体験ができると、100名を超える多くの人からの申込みがありました。当日は、風が強く、船は少し揺れましたが、面白かった思い出の1つに船を挙げる参加者も多かったです。

島に上陸後、4つの班に分かれ、うち2つの班は記念撮影後に「おきしま展望台(旧沖島小学校跡地)」に登り、港や対岸の近江八幡の景色を楽しみました。他の2班は、「おきしま資料館」で島の生活や沖島小学校について学びました。資料館と展望台のあとは、全員で沖島小学校前の広場に集まり昼食をとりました。シートをよせ合って座ったり、リーダーの周りに集まったりと、いつの間にか打ち解けた様子で楽しいランチタイムを過ごしていました。



昼食後は、班ごとにコースを決めて沖島探索となりましたが、沖島小学校裏のケンケン山(尾山)に4班ともに登るところからスタートして、下山後に各班分かれての散策になりました。港に戻って島の名産である「よそものコロッケ」や「沖島アイス」を食べたり、島の北側にまわって比良山などの湖西の景色に感動したり、時間いっぱい沖島を楽しんだと思います。送り出してくれた家族へのお土産を買い求めた参加者もいました。

秋も「子どもふれあいハイキング」を計画しています。詳細は、市内各小学校から配布しますので多くの小学生の参加をお待ちしています。



沖島港

*この展望台の沖合を「うみの子」が通ることがあります



おきしま展望台(旧沖島小学校跡地)



2025年度人権講座第1講座

「腹話術人形『元気くん』と笑いで気づく人権」6月21日(土)

2025年度人権講座のオープニングとなる第1講座を6月21日(土)10時より地域総合センター研修室で開催しました。センター所長挨拶のあと、お笑い福祉士の社福亭モーリーさんに登壇いただきました。モーリーさんは、2023年度の「人権まつり」のオープニングで30分のステージをお願いし



ましたが、今回は90分の時間を使って、腹話術人形『元気くん』との楽しいトークの中で身近な人権に気づかせていただきました。日本国憲法を元にした人権の「根っこ」についてわかりやすく説明いただきました。落語「一眼国」は、普通だと思っていたことが立場の違いで特別になってしまうお話でした。

人権を守り、差別しないために「学ぶ・知る」ことの大切さをお話しいただき、これからの人権講座での学習につながる講演になりました。

《参加者の感想より》

- *自分が信じている「正義」によって、人権を侵害したり、差別したりする可能性があるということのこわさを感じました。だからこそ、折に触れて多様な意見に耳を傾け、自分自身が人権感覚を磨いていかないといけないと改めて感じさせていただきました。
- *人権のお話の中に歴史のこと、公民のこと、社会の話も学ぶことができおもしろかったです。

小学生自主活「ペップトーク」安岡 寛さん

6月6日(金)の第2回小学生自主活動学級では、2024年の人権講座第1講座で講演いただいた、日本ペップトーク普及協会認定講師の安岡寛さんに「相手も自分も元気になる魔法の言葉『ペップトーク』」をテーマに講演いただきました。『ペップトーク』は、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短いスピーチです。「PEP」は英語で、元気・活気・活力という意味があります。この「勇気を与える感動のスピーチ」が、自分、家族、仲間に勇気を与えるコミュニケーションスキルとして確立されました。2023年度ワールドベースクラシックの決勝で大谷選手が試合前にチームで行ったペップトークの動画が紹介され、「とらえかた変換」「あるもの承認」「してほしい変換」とペップトークで大切なポイントを話していただきました。子どもたちは、60分という授業よりも長い時間にも関わらず、手を挙げて発表したり、友達と相談したりと集中して講座に参加していました。「ペップトークは、心の天気晴朗になる言葉だと思った」という子ども達の感想に、安岡さんもスゴイと感動されていました。



児童センター「なかよしひろば」「幼児クラブ」が スタートしました！



就園前の子どもたちと保護者のみなさんが集う4つの親子教室が開講しました。5月から来年3月まで、遊戯室で、「なかよしひろば」（1～2歳児）を月曜日の午前中に隔週で「りすクラス（30組）」と「うさぎクラス（30組）」を交互に開催します。「幼児クラブ」（2歳児）は毎週木曜日の午前中に「いちごクラス（24組）」を、毎週金曜日の午前中に「ももクラス（24組）」を開催します。遊戯室でダンスをし

たり、かけっこをしたり、お誕生会をしたりと親子が触れ合います。また季節に応じた節分の豆まきやお面作り、七夕飾りづくりなども親子で体験します。またスポーツ広場での運動会や市民運動公園での野外保育、消防署見学など館外のイベントも計画しています。1年間、参加するお子さん達の成長を見守っていきたいと思います。（クラスによる違いあり）

親子教室は登録制のため、途中参加はできませんが、「自由遊びの日」として遊戯室などで無料で遊ぶことができる日もあります。児童センターカレンダーなどでご確認ください。



人権講座第2講座(守山学区人権学習会共催)

◆「インターネットと人権」

◆講師：滋賀県人権センター 山村暁子さん

◆日時：2025年7月12日(土) 午前10時～午前11時30分

◆場所：守山公民館 大会議室

* 守山学区外・市外の方も、参加できます。事前申込不要、参加費無料。

人権講座第3講座(玉津学区人権学習会共催)

◆「滋賀で学ぶ戦争の記録」

◆講師：滋賀県平和祈念館 村田 明さん

◆日時：2025年7月19日(土) 午前10時～午前11時30分

◆場所：地域総合センター 研修室

* 玉津学区外・市外の方も、参加できます。事前申込不要、参加費無料。

人権講座第4講座(速野学区人権学習会共催)

◆「あなたの身近にもいるLGBTQ+～性のあり方は十人十色」

◆講師：元保健室の先生 井上鈴佳さん

◆日時：2025年7月26日(土) 午前10時～午前11時30分

◆場所：速野公民館 大会議室

* 速野学区外・市外の方も、参加できます。事前申込不要、参加費無料。

7月 行事 (地域総合センター・児童センター)

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火	自由遊びの日	16	水	おやこひろば・PM 自由遊びの日 中学生自主活動学級
2	水	おやこひろば・PM 自由遊びの日	17	木	自由遊びの日
3	木	幼児クラブ (いちご)・PM 自由遊びの日	18	金	自由遊びの日
4	金	幼児クラブ (もも)・PM 自由遊びの日	19	土	人権講座第3講座 (玉津学区共催)
5	土	自由遊びの日	20	日	
6	日		21	月	海の日
7	月	なかよしひろば (りす)・PM 自由遊びの日 放課後じぶん発見クラブ	22	火	AM 自由遊びの日
8	火	自由遊びの日・中学生自主活動学級	23	水	夏休みクラブ
9	水	おやこひろば・PM 自由遊びの日	24	木	自由遊びの日・小学生自主活動学級
10	木	幼児クラブ (いちご)・PM 自由遊びの日	25	金	自由遊びの日
11	金	幼児クラブ (もも)・PM 自由遊びの日 小学生自主活動学級	26	土	人権講座第4講座 (速野学区共催) 自由遊びの日・PM きっずワールド
12	土	人権講座第2講座 (守山学区共催) 自由遊びの日	27	日	
13	日		28	月	自由遊びの日
14	月	なかよしひろば (うさぎ) PM 自由遊びの日	29	火	ビーチボールバレー教室 小学生自主活動学級・PM 自由遊びの日
15	火	自由遊びの日	30	水	ビーチボールバレー教室 PM きっずワールド
*	*	* * *	31	水	ビーチボールバレー教室 PM 自由遊びの日

放課後じぶん発見クラブ

「放課後こどもクラブ」として長年、月2回の書道と仲間づくり活動をしていた小学生の放課後の活動が、今年は小学生4年生以上が集まり、人権学習や仲間づくりをしたり、おもしろ科学実験にチャレンジする「放課後じぶん発見クラブ」としてリニューアルしました。毎月の活動は4年生以上ですが、夏休みと冬休みに開催する夏休みクラブ・冬休みクラブは今までと同様に1年生から6年生までが参加できます。



【クイズその4】クイズその3の夜景の橋は、兵庫県神戸市垂水区と淡路島の淡路市岩屋とを結び明石海峡大橋です。

正解者は、北村喜明さんでした。全長3911mの吊り橋で、そのスケールの大きさに感動します。

今回のクイズは、この明石海峡大橋を渡った淡路島にちなんだ問題です。琵琶湖を一周するピワイチ、淡路島にも同じように島を一周するアワイチがあります。ピワイチとアワイチ、走行距離の長いのは、どちらでしょうか。わかった方は、地域総合センター(担当:古川)まで答えをお寄せください。

